

令和6年7月 24 日

第 128 回恩賜金記念式を開催します

相川の発展に多大な影響を与えた恩賜金への感謝と佐渡金銀山の世界文化遺産登録へ向け、第 128 回恩賜金記念式を開催します。

旧相川の恩賜金は、明治 29 年に当時皇室財産として宮内省御料局の管理下にあった佐渡金山を三菱合資会社に払い下げるにあたり、皇室から下賜されたものです。

その恩賜金の一部を恵まれない人々の減税に充て、他は基本財産として積み立て、以後旧中山トンネルの開削をはじめ大事業推進の資金として活用し、相川の基盤を築き上げる大きな役割を果たしました。

一般の方の入場も可能ですので、事前に電話でお申し込みください。(定員 100 名)

1 日 時 令和6年7月 27 日(土) 11:00～12:00

2 会 場 あいかわ開発総合センター 大集会室 (相川栄町1番地)

3 日 程 ○式 典 11:00 ～ 11:25

○講演会 11:30 ～ 12:00 終了予定

演題 『世界遺産委員会の状況について』

佐渡市長 渡 辺 竜 五 (インドからオンラインで参加)



本件についての問い合わせ先

佐渡市役所相川支所

地域支援係 担当:小田

電話(直通)0259-74-3111

